



2024年5月30日

各位

会社名 株式会社エスエルデー
代表者名 代表取締役社長 有村 譲
(コード：3223 東証スタンダード)
問合せ先 代表取締役社長 有村 譲
(TEL. 03-6866-0245)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月21日、スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。また、2023年5月31日には、2023年2月末時点における計画の進捗状況等について開示しております。

2024年2月29日時点における計画の進捗状況等につきまして、下記のとおり作成いたしましたので、お知らせいたします。

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2024年2月29日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。流通株式時価総額について基準を充たしておりませんので、2025年2月までには上場維持基準を充たすために、各種取り組みを実施してまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通時価総額 (億)	流通株式比率 (%)
当社の適合 状況及びその 推移	2021年6月末時 点 (移行基準日) ※1	1,246人	8,265単位	5.2億	52.9%
	2023年2月28日 時点 ※2	1,471人	8,441単位	5.3億	54.0%
	2024年2月29日 時点 ※3	1,636人	8,414単位	8.2億	53.9%
上場基準		400人	2,000単位	10億	25%
当初の計画に記載した計画期間		※4	※4	2025年2月末	※4

※1 東京証券取引所が移行時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

※2 当社が2023年2月28日時点での株式等の分布状況をもとに試算を行ったものです。流通株式時価総額の算出にあたっては、事業年度の末日以前3か月間の日々の最終価格の平均値(小数点第三位以下、省略)623.10円を採用しております。

※3 当社が2024年2月29日時点での株式等の分布状況をもとに試算を行ったものです。流通株式時価総額の算出にあたっては、事業年度の末日以前3か月間の日々の最終価格の平均値(小数点第三位以下、省略)977.67円を採用しております。

※4 株主数、流通株式数、流通株式比率につきましては、上場基準に適合しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

当社は、新型コロナの影響を受け、この数年通常の事業運営が困難な状況にありました。そうした中、いかなる状況下においても成長加速化が可能な戦略作成・実施及びスリムな組織体制を構築するとともに、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を図ってまいりました。主な取り組みの実施状況及び評価は、以下のとおりでございます。

取り組み状況

(1) 事業現況

当社においては、複数の店舗ブランドを有し、出店立地、客層、トレンドに合わせた店舗運営に加えて、「食」×「コンテンツ」をテーマに掲げ、アニメ、音楽アーティスト、キャラクターなどの優良のコンテンツとのコラボレーションをしたメニューとコンテンツを楽しんでいただける空間を創出することで、お客様に新しい体験を提供することができました。さらに、季節毎にお客様のライフスタイルに合わせた商品を提供することにより、お客様満足度の向上を実現し、このような取り組みを加速することにより、業績は好調に推移いたしました。こうしたことから、2024年2月期は、売上高は、3,585百万円（前事業年度は3,090百万円）、営業利益は133百万円（前事業年度は営業損失259百万円）と、前年同期比392百万円の大幅な改善となりました。

(2) IR活動の実施

株主通信、四半期毎の決算説明資料などに加え、コラボレーション・イベントの開催など適宜情報開示を実施しました。

(3) 収益改善へ向けての取り組み

すべての店舗においてお客様に安心して飲食を楽しめる空間を提供するために、更なる「CS（顧客満足度）と収益力の向上」を掲げ、集客改善に向けた設備投資などを実施しております。また、サービス向上のため従業員に対する教育施策やDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、人材・店舗資産を有効活用するなど業務の効率化を図ることにより、人手不足の解消にも努力をしております。

3. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの課題及び取り組み内容

2024年2月29日時点で、当社はスタンダード市場の上場維持基準において、流通株式時価総額が適合していない状況となっております。主な理由としては、2024年2月期の営業利益が黒字に転換となる一方、成長に対する市場の期待に応えられていないことにより、株価が低迷しているものとみております。そのため、早期に成長に向けた取り組みを強化し、安定した成長の拡大を実現させることが最優先課題ととらえ、以下の取り組みを実行し、2025年2月までにはスタンダード市場の上場維持基準への適合を目指してゆく所存でございます。

(1) 飲食サービス

各種営業施策による顧客数の拡大、魅力のあるメニュー投入による単価向上、集客向上に向けた設備投資の推進、また店舗エリア、顧客層にあった期間限定コラボイベントの投入などにより、店舗当たりの売上高拡大を図る。

(2) コンテンツ企画サービス

営業活動をさらに強化し、コラボカフェの実施店舗の拡大や他社店舗の運営受託等のプロデュース事業の拡大を図り、より一層の営業利益改善を達成する。